



インフルエンザ予防接種のお知らせ

長かった猛暑も落ち着き、ようやく秋風の心地よい季節となりました。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。季節の変わり目は、気温の寒暖差がありますので、体調を崩さないようどうぞご自愛ください。

さて、当院では今年もインフルエンザの予防対策として患者さんに予防接種を行います。予防接種費用（薬剤購入費として1,650円）はお小遣い金より引かせて頂きますのでご承知おきください。市町村によっては指定を受けた医療機関で予防接種を受ける際、負担金の助成制度を利用できる場合があります。助成制度については各市町村にてご確認ください。何かご不明な点がありましたら、医療相談室までご連絡ください。

千葉県精神保健福祉センター移転のお知らせ

千葉県精神保健福祉センターには、入院中の処遇に納得がいかない場合、退院や病院の処遇の改善を指示するよう、都道府県知事に請求する窓口があります。令和5年10月10日から移転の為、連絡先が変更となります。

千葉県精神保健福祉センター審査課
〒261-0024 千葉市美浜区豊砂 6-1

TEL 043-307-3112

新人相談員より自己紹介

皆様、初めまして。新しく、当法人の職員として、医療福祉相談室に配属されました、新人職員のおおしまかずたけ大島一剛と申します。2008年に精神保健福祉士として福祉業界へ飛び込んで以来、年月は経っていますが、病院のソーシャルワーカーとして働くのは、これが人生で初となります。今までは、生活保護法における救護施設、障害者通所施設(旧精神障害者通所授産施設)、地域活動支援センターⅠ型、総合発達支援センター等で主に生活相談員や支援員として働いてきました。

施設では、各種相談や利用者様対応等を担わせて頂き、その中で地域生活を送られる利用者様にとって「安心して誰かに話せる事」「安心して過ごせる居場所」「安心して取り組める事」「ある程度の決まった生活習慣」等の4点は不可欠であると感じてきました。この度は、下総病院を通じ、この地域の皆様の「安心して安全に暮らせる生活」に少しでも貢献したいと思い、入職させて頂きました。

様々な多角的な視点から多職種の皆様と連携を取り、患者様の生活・福祉に貢献できるよう、努力する所存です。皆様、何卒、宜しくお願い申し上げます。



はまのつぶやき

当院では衣類など荷物の保管場所に限りがあるため季節ごとに衣類の交換をお願いしています。秋冬物の衣類がご自宅にある方は、当院まで持ってきて頂けるようお願いいたします。私は今秋も断酒継続の予定です。とはいえ飲酒以外の趣味やスポーツも外食も旅行もしないし、じゃあ今まで何をしていたんだ？と問われたら「ただの酔っ払いだった」としか答えようがないのですが、べつに貴重な体験や経験なんてなくても食って寝りゃ人間は死なんしどうでもええわ。と最近では思っています。



作業療法室



皆さんお久しぶりです。毎度おなじみ作業療法士の仲里です
 いや～夏ですね！毎日汗だくで働いております。暑すぎて外に出るのも嫌になります
 が、私もプライベートでは 2 児の父。夏休み中の娘から「どこか連れて
 け」攻撃を繰り返し受け炎天下の中、虫を採ったりザリガニを釣ったり休日は
 どこかしら出かけています。。

さて、余談はこの辺にして OT 活動の紹介へ

《納涼会》※OT活動じゃありません

すみません。OT 活動ではないのですが、個人的にすごく感動したので先に
 下総病院のレク委員が主催する、患者さん向けの納涼会を紹介させてくだ
 さい。※次ページからはしっかり OT 活動紹介します



←かき氷を作るレク委員

下総病院には本来いろんな行事がある
 のですが、まだ思うように開催する
 ことができていません。そんな中でも
 患者さんに喜んでもらおうと、出張
 かき氷店をレク委員の方々が開いてく
 れました。これなら会場を設ける必要
 がないので、密にならずイベントを楽
 楽しむことができます。

↓練乳はたっぷり♪



←完成☆
 蜜全部乗せのかき氷♪
 おいしそうですね。

2 枚目は横からの図
 横から見てもおいしそうです。

患者さんもととても喜んで召し
 上がっていました。忙しい業務の
 中イベント主催してくださった
 レク委員に感謝です♪



《なぜか男子に大人気、ネット手芸》

さて、ここからは真面目に？OT 活動の紹介をさせていただきます。
 前回は刺し子と編み物を紹介しました。これらは女性の患者さんしか取り組んで
 いません。しかしネット手芸はなぜか男性に大人気なんです。

《ネット手芸作品》



こちらはネット手芸のタバコケースとティッ
 シュケースです。写真 1 の患者さんが作ってく
 れました。とても綺麗な作品ですね。どんな模様
 にするかは患者さんと相談して決めていくので
 すが、図案通りに縫っていくのはかなり難しくテー
 プで動線を作ったり見本を用意したり、職員がサ
 ポートしていきます。それでも左図の様に綺麗
 に仕上げるには患者さんにも相当の集中力と根気
 が求められます。

・写真 1 (作業風景①)



黒い無地のネットに専用の糸を縫い進めてい
 き模様を仕上げていきます。通常、縫う範囲がわ
 かりやすい様にテープでマーキングしていくの
 ですが、右の患者さんは大ベテランなので無地
 のネットにそのまま縫い付けています。ここまで
 くるには相当の経験が必要。今作っているのは
 ティッシュケースで、展示会でも一番の人気商
 品です。※完成作品は地域で開催される精神科
 病院合同の展示会で販売もしています。

・写真 2 (作業風景②)



←周囲の患者さんや職員と雑談しながらも
 しっかりと手は動いています (さすがです)
 奥の男性は塗り絵作業が主でしたが、隣の
 大ベテランに触発され最近ネット手芸を始
 めました。独特な感性の持ち主なので、ど
 のような作品が完成するか今からとても楽
 しみにしていますが、実は少し怖くもあり
 ます (笑)

